

TOGA国際芸術村構想アクションプラン【ロードマップ】

<凡例>
 南砺市 県
 県・市・財団 支援委員会
 地方創生関連

方針	具体的な方策	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	摘要	
1) 利賀中村体育館(利賀大山房)の有効活用と周辺環境の整備	○企業・大学・高校等への積極的な情報発信	●	●	●	●	●	●	●	創造と教育のウィンブルドン化 東京オリンピック開催2020年	
	○同体育館周辺の駐車場整備や周辺環境の整備	●	●	●	●	●	●	●		
	○周辺施設との効率的な運営体制の確立	●	●	●	●	●	●	●		
2) 宿泊施設等の拡充・機能の強化	ア 研修生用短期滞在施設住宅の設置	●	●	●	●	●	●	●	シアターオリンピックスの開催	
	イ 空き家の有効活用事業(百瀬川流域)	●	●	●	●	●	●	●		
	ウ 既存施設の拡充・強化及び有効活用	○天竺温泉の機能強化	●	●	●	●	●	●		●
		○宿泊施設の充実	●	●	●	●	●	●		●
	○利賀地域の民宿等との連携	●	●	●	●	●	●	●		
	○その他	●	●	●	●	●	●	●		
3) 周辺施設の有機的利用体制の再検討	○有機的利用体制の構築	●	●	●	●	●	●	●		
4) 交通網の整備	○道路整備(国道・県道)	●	●	●	●	●	●	●	創造と教育のウィンブルドン化 東京オリンピック開催2020年	
	○市営バス等公共交通網の見直し	●	●	●	●	●	●	●		
	○演劇開催時における市営バスの臨時増便等の対応	●	●	●	●	●	●	●		
5) 関係機関の組織的連携	○組織的連携の強化	●	●	●	●	●	●	●		
6) 人材の確保	○ボランティアの活用	●	●	●	●	●	●	●	創造と教育のウィンブルドン化 東京オリンピック開催2020年	
	○その他	●	●	●	●	●	●	●		

TOGA 国際芸術村構想アクションプラン【ロードマップ】との関連性

方針1) 利賀中村体育館（利賀大山房）有効活用と周辺環境の整備

生涯学習スポーツ課

具体的な方策	内容	H26	H27	H28	H29以降
体育館周辺の駐車場整備 や周辺環境の整備	体育館照明設備整備	継続	実施	—	—
	体育館正面階段改修工事	継続	継続	実施	—
	中村住宅解体撤去工事	継続	継続	継続	継続
	利賀除雪機械格納庫移設工事	継続	継続	継続	継続
	クラブハウスの機能強化	継続	継続	継続	継続
	利賀地域イベント総合案内所	継続	継続	継続	継続

◎整備内容

- ・利賀中村体育館において演劇字幕用 LED 表示装置を設置した。
- ・利賀中村体育館正面階段の踊り場が狭いため改修を実施した。

中村体育館正面階段正面



中村体育館正面階段側面



方針2) 宿泊施設等の拡充・機能の強化

■既存施設の拡充・強化及び有効活用

文化・世界遺産課

具体的な方策	内容	H26	H27	H28	H29以降
その他	文化村案内所（ボルカノ） にテラス設置	—	—	実施	—
	中村ロッジの解体工事	—	—	—	実施

◎事業内容

- ・文化村案内所（レストホール）にテラスを設置し、SCOT サマーシーズン等においての要人・国際的演劇関係者間の交流拠点としても使用できるように、テラス設置工事を施行した。
- ・来年度中村ロッジの解体工事を行革・施設管理課において実施する。

ボルカノテラス外装



ボルカノテラス内装



中村ロッジ外観



方針3) 周辺施設の有機的利用体制の再検討

交流観光まちづくり課
利賀行政センター

具体的な方策	内容	H26	H27	H28	H29以降
有機的利用体制の構築	グルメ館周辺照明電源設備設置	継続	継続	継続	継続
	グルメ館トイレ増設	継続	継続	実施	—
	グルメ館広場の舗装	継続	継続	継続	継続
	グルメ館展望施設	継続	継続	継続	継続
	ふるさとの森 リフレッシュ事業	継続	継続	継続	継続

- ・平成28年度は、イベント開催時のトイレ数不足の解消を図るため、グルメ館トイレ改修工事を実施した。

トイレの数

	改修前	改修後
男性	小3 大2 (洋1 和1)	小5 大2 (洋2)
女性	3 (洋1 和2)	6 (洋6)
多機能トイレ	0	1



グルメ館スロープ手すり



グルメ館スロープ



グルメ館女子トイレ



グルメ館女子トイレ洗面



グルメ館男子トイレ（個室）



グルメ館男子トイレ



グルメ館障害者トイレ

◎ふるさとの森リフレッシュ事業について

旧利賀スキー場については、冬季は「スノーパーク」の位置づけで事業を進めている。南砺利賀そば祭りに合わせ、カマクラを使ったの体験やかんじき・木ぞりなどで新しい雪遊びを提供する仕組みを構築していく。

また、スノーパークのアイテムの1つとして、ロープリフトを設置し地元の子供たちのスキー教室や観光客のスキー・スノーボードの体験に利用していく。市の補助事業を活用し、自己資金300万円を村内及び出身会等をお願いしに出向いており理解を頂いている。

現在、スノーパークの管理運営組織として、「一般社団法人 NANTO LIFE」の設立に向けて調整を行っている。

利賀の子供たちに、スキー教育ができる環境を！

TOGAスノーパーク計画 ご寄付のお願い

利賀村は現在、人口が約500人へと激減し、小・中学校の児童数も40名を切りました。過疎の小さな学校ですが、それゆえに学校も親も地域も一つになりながら、子どもたちの教育を行っています。

しかし、平成25年にスノーバレースキー場が廃止になり、雪国利賀でスキーが出来なくなってしまいました。そこで、親たちが力を合わせ、旧利賀スキー場を活用して、圧雪車やスノーモービルを使って子どもたちにスキーができる環境を作ってきました。

利賀で暮らす子どもたちが思う存分、利賀でスキーができる環境を整えるために、簡易ロープリフトを導入したスノーパークの実現を計画しています。これにより、子どもたちはもちろん、一般のスキーヤーや合宿等も呼び込み、地域の賑わいづくりを目指したいと考えています。

村で暮らす子どもたちこそが、利賀村の最大の宝です。

利賀を愛する村内外の皆様と共に、TOGAスノーパークの実現に向け、皆様のご協力とご支援をいただきたくお願いを申し上げます。

平成28年10月

利賀地域ふるさと推進協議会 会長 野原宏史



TOGAスノーパーク計画 イメージ



子どもたちのスキーに加え、カマクラやかんじき等による雪遊びなどができる環境を整え、冬の利賀の賑わいづくりを目指します。



簡易ロープリフトを導入し、子どもたちにスキーができる環境を整えます。



海外からの観光客へも、利賀で雪遊びができる環境を整えます。

皆様のご寄付をお願い申し上げます。

寄付目標額 **300万円**

- ・簡易リフト導入のための資金
- ・圧雪車の維持管理費

利賀地域ふるさと推進協議会

〒939-2595 富山県南砺市利賀村171番地 利賀行政センター内 TEL: 0763- 68-2111

方針4) 交通網の整備 (バス運行について)

地方創生推進課

具体的な方策	内容	H26	H27	H28	H29 以降
市営バス等公共交通網の見直し	市営バスの見直し	実施	実施	実施	継続

◎利賀地域の現状路線

- ・利賀井波線
3便/日
- ・利賀八尾線
2便/日
- ・村内線 (上利賀方面、百瀬方面)
2便/日とオンデマンド
- ・村内線 (豆谷方面)
オンデマンド
※朝夕の定期便を廃止し、オンデマンドに絞った運行)
- ・利賀下梨線
今春から運行休止中
※南砺平高校への通学のため月曜朝と金曜夕方のみデマンド運行していたが、
通学の高校生が0人となったため

◎今年度の実績

- ・SCOTサマーシーズンの期間、車両定員(28人)を超える利用が見込まれた便2回について、増車対応を行った。

◎来年度の予定

- ・関係者と協議し、より利用しやすいバス運行時刻となるよう調整する。

以下、参考

◎利賀八尾線の改正検討について

○利賀八尾線の現状

富山市八尾地域まで運行しているが、現状では利賀地域内の移動利用が多い



○利賀八尾線の改正検討

- ・「運行経路」改正の場合 …条例の改正、道路運送法の規定による手続きが必要
条例の改正

- ① 条例改正にかかる市民への意見聞き取り
- ② 条例改正にかかるパブリックコメントの実施
- ③ 市議会の同意

道路運送法の規定による手続き

- ① 市総合公共交通計画検討委員会において、合意形成を図る
- ② 富山運輸支局に自家用有償旅客運送の登録申請

→ 運行経費に大きな変動がない程度であれば、地域住民等の同意が得られれば
実施可能

・「運行時刻」改正の場合

毎年4月のなんバス時刻改正に合わせて実施可能

・「増便」改正の場合

どの地域・路線においても増便の要望は寄せられている。

他地域とのバランスや財政面を考慮すると現状での増便は難しく、明確な
要因がある場合には検討していきたい。

○今後の展望

他地域とのバランスや財政面を考慮すると、路線の新設や増便は現状では難しい。
今ある路線や時刻を組み替える形で、より地域住民が使いやすいなんバスになる
よう検討していきたい。

具体的な方策	内容	H26	H27	H28	H29以降
その他	食体制構築検討	継続	継続	継続	継続

◎検討会実施状況

日付	内容		会場
14/10/28	食体制打ち合わせ	・利賀地域の商工会、シルバー、飲食店、ふるさと推進協議会等所属の方々に参集していただき、策定委員会での提案事項について説明し、ご賛同いただいた。	研修交流棟 (旧山崎家)
14/11/6	食チーム準備会	・主要メンバーが集まり、組織の核等どうするか検討した。	利賀創造交流館
14/12/11	利賀地域食体制構築検討会議	今後の方向性(案) ・雇用：利賀地域の人材や産業を活用 ・厨房の拠点：利賀創造交流館 ・スタンス：無理せず軌道に乗るまでモデル的に始動。	利賀行政センター 特別会議室
15/1/28	利賀地域食体制構築検討会議	今後の進め方の検討 ・経理 ・人材、食材確保の手段 ・共通食材、共通献立 ・夏のグルメ館との調整	利賀行政センター 特別会議室
16/11/9	アウトドア食材ワークショップ	ジビエ料理の活用 ・食材 ・調理法 ・提供方法	スターフォレスト利賀

◎組織の目指すもの

- ・地元住民の雇用の安定と効率的な人員配置の対応
- ・地元飲食店、民宿関係と連携し、一体化した食提供
- ・食材の一括仕入れによる作業及び経費負担の軽減
- ・調理部門では、セントラルキッチン的な厨房を活用
- ・料理の品質、提供の安定
- ・地元食材、産業の活用と郷土料理の継承

◎課題

- ・組織の核となるものを早期に立ち上げる必要がある。

◎アウトドア食材

- ・利賀地域で採れる食材（山菜、ジビエ）を活用し、新たな調理法及びメニューを考案し提供する。
- ・現在キッチンカーで地域おこしをしている協力隊や、フレンチシェフやイタリアンシェフが利賀地域内にいる。また、NHKのプロフェッショナルで紹介された有名シェフが、利賀地域でレストランを展開するために場所の選定に来られた。これらのシェフをスターフォレストに来て頂き、アウトドア食材やジビエ料理について検討していただいた。

ジビエ（ヤマドリ）

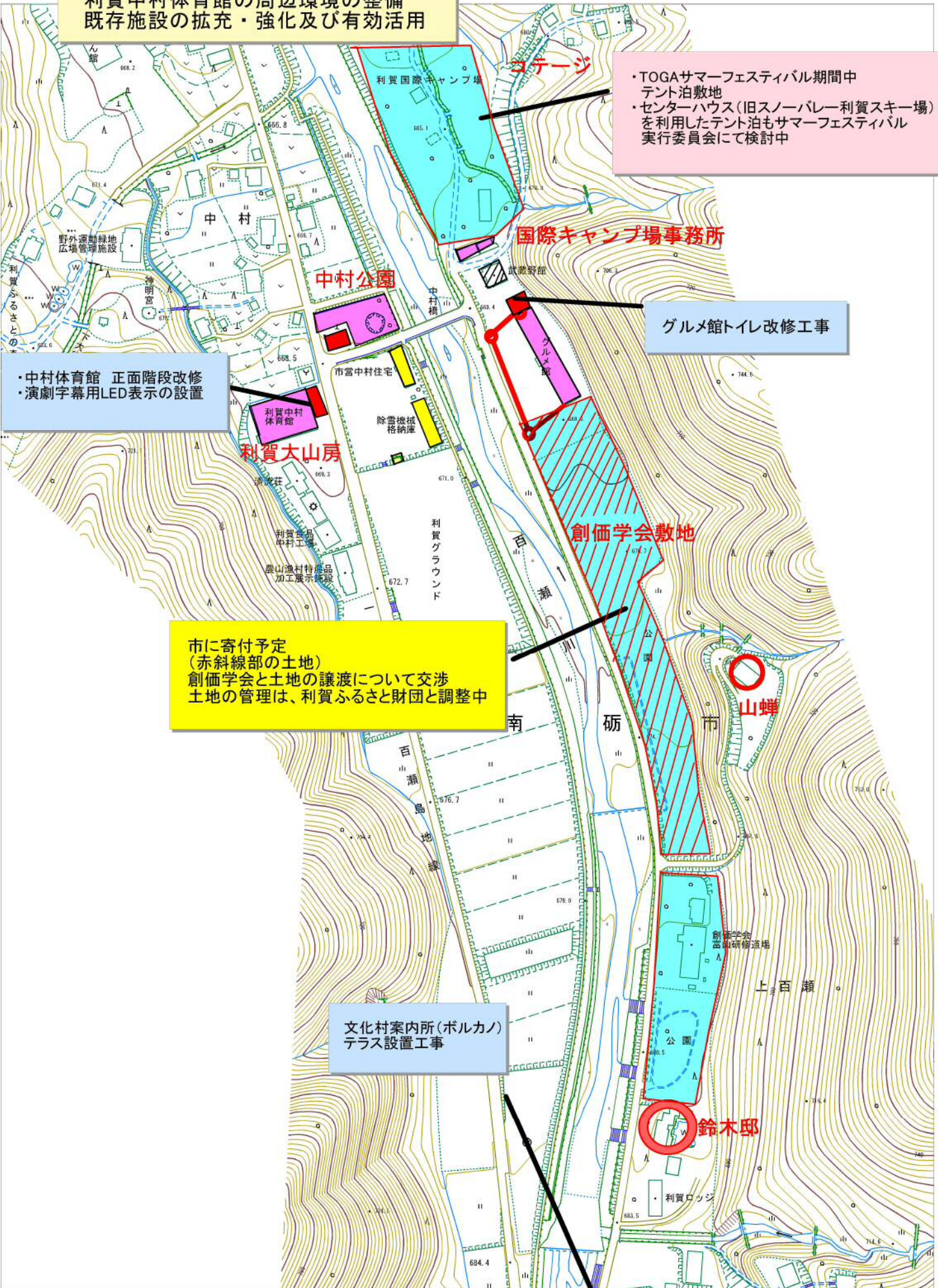


利賀の食材を活かしたリゾット



TOGA国際芸術村構想
利賀中村体育館の周辺環境の整備
既存施設の拡充・強化及び有効活用

・TOGAサマーフェスティバル期間中
テント泊敷地
・センターハウス(旧スノーバレー利賀スキー場)
を利用したテント泊もサマーフェスティバル
実行委員会にて検討中



・中村体育館 正面階段改修
・演劇字幕用LED表示の設置

グルメ館トイレ改修工事

市に寄付予定
(赤斜線部の土地)
創価学会と土地の譲渡について交渉
土地の管理は、利賀ふるさと財団と調整中

文化村案内所(ボルカノ)
テラス設置工事

(関連報告)

利賀芸術公園での舞台芸術活動に関する情報発信等の強化について

県文化振興課

利賀芸術公園の舞台芸術活動に関する情報発信及び多言語対応を強化するため、下記5点について改修/作成した。(平成27年度完成、今年度より活用)

(1)公式HPリニューアル

利賀芸術公園の公式HPを全面的に改修し、4カ国語(日本語、英語、中国語、韓国語)対応のものとした。



(2)紹介DVD(英語字幕付)作成

SCOTサマーシーズン2016のプログラム(「ドキュメンタリー上映会」)や、各種視察対応等の説明用として活用。

(3)パンフレット等作成

A4(12p版):日本語、英語

A4(三つ折版):日本語、英語、中国語、韓国語

A3(両面版):日本語、英語 ※宿泊者用ガイド

(4)常設写真展示コーナー設置(創造交流館1階)

(5)海外利用者対応看板等設置(公園入口案内図、創造交流館、総合案内所)



(屋外、屋内の表示について、4カ国語(日本語、英語、中国語、韓国語)対応)

南砺市長
田中幹夫様

要 望 書

平成 27 年 8 月 22 日

TOGA アジア・アーツ・センター支援委員会

委員長 吉田忠裕



要 望

日頃、世界に誇ることができる、優れた舞台芸術が創造・発信されるよう、各般にわたり深いご理解とご尽力を賜り感謝申し上げます。

おかげをもちまして、利賀芸術公園は、世界の演劇人による創造の場、次代の芸術家を育成する場として、活発な発信が行われ、世界的にも「演劇の聖地 TOGA」として、高く評価されています。平成 24 年「TOGA アジア・アーツ・センター」設立以降、アジア諸国の演劇機関との連携による若手演劇人の育成等の共同事業が、同公園内で活発に展開されており、我々は、同センターの事業が更に充実するよう、民間主導の支援組織として活動しているところです。

現在、国においては、2020 年東京オリンピックにおける「文化プログラム」の実現に向けたアジア諸国との文化交流事業の拡充展開が予定されております。今後も同センターの活動が、世界からの交流人口の増加や文化芸術の創造・発信による「地方創生」へ寄与することも、大きく期待されているところです。

つきましては、TOGA がアジアを代表する舞台芸術拠点として、今後、更に発展するよう、下記の事項に格別のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

1. 利賀芸術公園内の研修宿泊施設等の整備
2. 利賀芸術公園とその周辺における劇場設備等の充実
3. 利賀芸術公園での舞台芸術活動に関する情報発信の強化
4. 利賀中村体育館及び南砺市利賀国際キャンプ場周辺の環境整備